

2021年

かい き げっ しょく

5月26日の皆既月食

を見よう！

5月26日、日本全国で皆既月食が見られます。

「月食」とは、月の一部または全部が地球の影に入ること、まるで月が食べられてしまったように欠けて見える現象です。

月食のしくみ

地球や月は、太陽の光を反射することで輝いている天体ですが、地球の影の中を月が通過することで、地上からは月が暗くなったり欠けたりするように見えます。

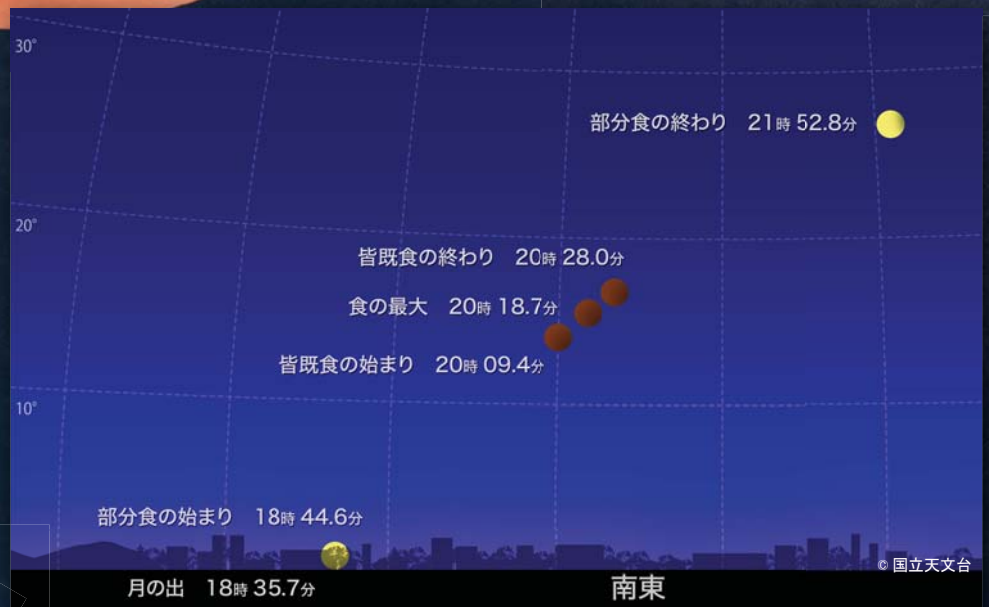
月食の中でも、月がどのくらい影に入るかで「皆既月食」、「部分月食」などに分かります。今回は月全体が地球の影の部分を通る「皆既月食」が起こります。



皆既中の月は真っ黒ではなく、赤黒く見えるのが特徴です。なぜ月が影に入るのに、赤黒い色になるのでしょうか。太陽の光は月まで届く途中、地球をとりまく大気の中を通ります。このとき、波長の短い青い光は散乱してしましますが、波長の長い赤い光は大気を通ることができ、屈折して地球の影の中に入りこみます。この光が届くことで、皆既中は月がわずかに赤く見えるのです。

当日のようす

当日は18時44分に月の一部が欠ける「部分食」が始まります。20時9分には月全体が地球の影に入り、「皆既食」となりますが、その後20時28分ごろまでで皆既状態は終わってしまい、21時52分には部分食も含めて完全に月食が終わります。



スマホで撮影しよう！

当日、もし月食を見ることができたら、ぜひ携帯電話やスマートフォンで写真撮影してみてください。月食中は月が低い場所にあるので、周りの風景と一緒に撮影するのもおすすめです。

ハッシュタグ「#SMKG」でSNSに投稿して、それぞれの場所で見た月食のようすを共有しましょう！

スーパームーンキャンペーン
#SMKG@千葉市科学館